

令和元年病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒星病

令和元年5月21日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒星病巡回調査結果（5月14～17日調査）

地区名		発病葉率 (%)		発病果率 (%)	
		本年	平年 ¹⁾	本年	平年 ¹⁾
東部	鳥取市久末	0	0.2	0.7	0.1
	鳥取市佐治町①	0	0	0	0
	鳥取市佐治町②	0	0	0	0
	鳥取市青谷町	0	- ²⁾	0	- ²⁾
	八頭町山路	0	0.2	0	0.1
中部	湯梨浜町方面	0	0.4	0	0
	倉吉市倅谷	0	0	0	0
	倉吉市関金町	0	1.1	0.3	1.6
	北栄町由良宿	0	0.1	0	0
	琴浦町西宮	0	0	0	0
西部	大山町陣構	0.6	0.6	0.7	0.8
	米子市淀江町	0	1.0	0	0.1
	南部町朝金	0	0	0	0.0
平均		0.0	0.3	0.1	0.2

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H21～30年の期間のうち2年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

2) 令和元年より調査園を変更した。

- ・ 1圃場当り300果、30果そこの全葉を調査
- ・ 調査対象はすべて赤ナンである

【概要】 ・ 果そう葉における平均発病葉率は0.0%（平年：0.3%）と平年に比べてやや少なかった。
 ・ 果実における平均発病果率は0.1%（平年：0.2%）と平年に比べてやや少なかった。

【対策】 ・ 発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。
 ・ 多発園では、EBI剤（アンビルフロアブル、スコア顆粒水和剤など）の追加防除を行う。EBI剤の散布時には、耐性菌の発達を避けるためチウラム水和剤、ベルコートフロアブルなどの殺菌剤を混用することが望ましい。